④交通の円滑化　北海道　国道244号標津交差点の改良　・平成19年11月開通

住民生活
地域社会

交差点改良により事故が削減し、利便性も向上

・国道244号と国道272号の交点である標津交差点は、標津町や羅臼町からの交通が中核都市である中標津町方面へ右折する交差点で、右折車による交通混雑や交通事故が発生していた。

・標津交差点は、右折レーンの設置及び3枝から4枝交差点の改良を行った

・交差点改良により、交通事故の減少、通過交通の走行性向上、及び地域事業の支援が図られた。

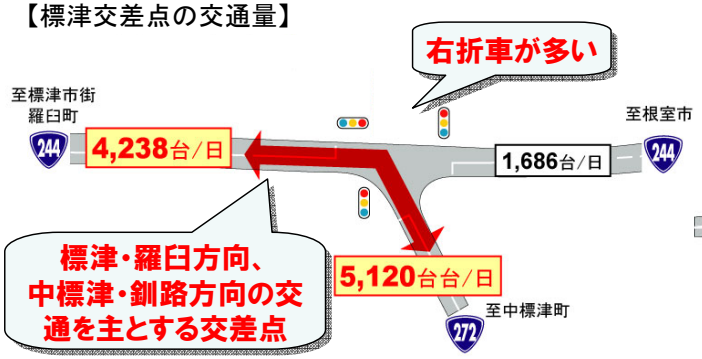
●右折車が多い標津交差点

標津町・羅臼町から中標津方面への右折車による交通混雑

・標津交差点は、羅臼町や標津町から釧路市や中標津へ移動する際に右折を要する交差点で、右折車により直進車の交通が阻害されるなどの交通混雑が発生、また、追突や右折時の事故が発生するなど、走行に支障を及ぼしていた。

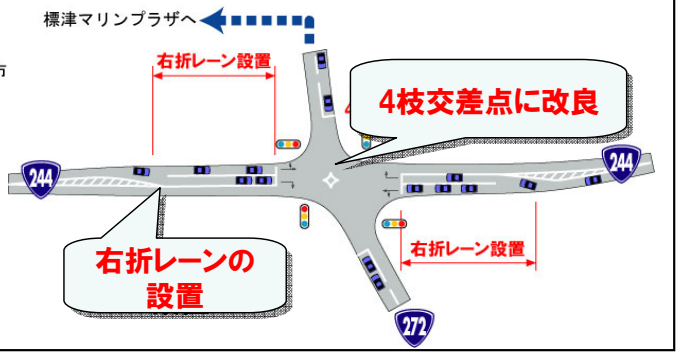
・当該交差点の課題解消として、「右折レーンの設置」「3枝交差点から4枝交差点の改良」を実施した。

【標津交差点の交通量】



資料：H17センサス

【標津交差点の改良】【整備後の標津交差点】



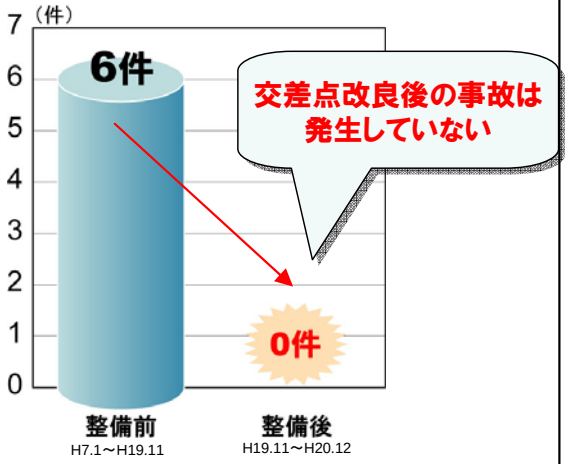
●位置図

【整備前の標津交差点】

●交通事故が減少

右折レーンの設置等のよる交差点の改良により、追突や右折時の事故が減少し、安全性が向上した。

【標準交差点事故状況】



資料：H9～H19事故マッチングデータ

●地域事業の促進支援

標津町では、標津漁港海岸環境整備事業として整備を進めており、その事業のひとつとして、キャンプ場や釣り突堤を建設しレジャー事業を推進している。 標津交差点の改良により、標津市街地を経由せず、国道272号からそのまま直進し、レジャー施設へ行くことが可能になり、利便性の向上により地域事業の支援が図られた。

【標津漁港海岸環境整備事業】

資料：釧路支庁釧路土木現行所HPより

【4枝交差点の改良】